

第 1 回 代議員会



令和 6 年 6 月 1 8 日（火）

1 3 : 0 0 ~ 1 5 : 3 0

山県市立高富中学校より WEB 配信

【本日の日程】

○受 付 1 2 : 3 0 ~

○代議員会 1 3 : 0 0 ~ 1 5 : 3 0

1 開会の言葉および指導者の紹介

副部会長 太田

2 部会長の言葉

部会長 日置

3 議事

（1）令和 5 年度 会務報告

会務報告

荻谷

会計報告

澤田

（2）令和 6 年度 事業計画

事業計画

松本

予算案

澤田

機関誌委員会

竹田

研究部委員会

佐藤

問題集委員会

片山

ICT 委員会

水野

〈休憩〉

5 岐阜県教育委員会からの指導

義務教育課 課長補佐 山路 健祐 様

6 お礼の言葉と閉会の言葉

副部会長 村松

7 連絡

主務 松本

○地区連絡会 1 5 : 3 0 ~

（1）令和 6 年度地区理事の確認

（2）東海数研の提案、司会の順序の確認

令和5年度 会務報告

那加中学校 荻谷 康司（書記）

□東海地方数学教育会 三県連絡協議会

実施日	場所	主な内容
6月 2日(金)	Online	・ 令和5年度東海地方数学教育会第70回（三重）大会について
1月26日(金)	Online	・ 令和5年度東海地方数学教育会第70回（三重）大会報告 ・ 令和6年度東海地方数学教育会第71回（愛知）大会について

□岐阜県数学教育協議会

実施日	場所	主な内容
5月20日(土)	Online	・ 令和5年度の活動計画について ・ 令和5年度東海地方数学教育第70回（三重）大会について ・ 令和5年度岐阜県算数・数学研究大会について
12月 9日(土)	Online	・ 令和5年度東海地方数学教育会第70回（三重）大会報告 ・ 令和5年度岐阜県算数・数学研究大会報告 ・ 令和6年度東海地方数学教育会第71回（愛知）大会について
1月26日(金)	岐阜大学附属 小中学校	・ 令和6年度東海地方数学教育会第71回（愛知）大会について

□常任理事会

実施日	場所	主な内容
5月26日(金)	高富中学校	・ 年間計画について ・ 第1回代議員会について
6月20日(火)	高富中学校	・ 夏季実践交流会について
8月18日(金)	高富中学校	・ 来年度の方針について
12月19日(火)	高富中学校	・ 第2回代議員会について ・ 来年度の方針について

□機関誌委員会

実施日	場所	主な内容
7月13日(木)	中部中学校	・ 今年度の活動計画について ・ 編集内容の検討
8月18日(金)	高富中学校	・ 数学トピックの検討 ・ 原稿の進捗状況確認
11月 7日(火)	中部中学校	・ 数学トピックの原稿校正 ・ 原稿の校正
12月27日(水)	中部中学校	・ 数学トピックの原稿校正 ・ 原稿の最終確認作業
1月13日(土)	中部中学校	・ 「数学教育」発送の準備 ・ 来年度に向けて

□研究部委員会

実施日	場所	主な内容
6月16日(金)	陽南中学校	・今年度の活動計画について
授業研究 9月8日(金)	松倉中学校	・公開授業 ・授業研究会
授業研究 9月19日(火)	下有知中学校	・公開授業
12月8日(金)	陽南中学校	・授業実践交流のまとめ
2月23日(金)	陽南中学校	・今年度のまとめ ・来年度に向けて
授業研究 2月29日(木)	岐阜大学附属 小中学校	・公開授業 ・授業研究会

□問題集委員会

実施日	場所	主な内容
6月24日(土)	陽南中学校	・今年度の活動計画について ・各グループによる令和6年度前期版の原稿の改善作業
9月24日(日)	陽南中学校	・令和6年度版 前期ワーク編集作業 ・令和6年度版 後期ワーク編集分担
11月25日(土)	陽南中学校	・令和6年度版 前期ワーク校閲 ・令和6年度版 後期ワーク編集作業 ・令和7年度に向けての「数学のワーク」の検討
2月18日(日)	陽南中学校	・令和6年度版 後期ワーク確認作業 ・令和7年度に向けての「数学のワーク」の検討 ・来年度に向けて

□ICT委員会

実施日	場所	主な内容
6月10日(土)	恵那東中学校	・今年度の活動計画について ・全国大会の発表内容について
9月16日(土)	恵那東中学校	・教材研究 ・実践レポートの交流
11月25日(土)	恵那東中学校	・実践レポートの交流

□代議員会（含む、理事会、地区連絡会、授業参観及び意見交流会）

実施日	場所	主な内容
6月20日(火)	高富中学校 Online	・令和4年度会務報告 ・令和4年度会計報告，会計監査 ・令和5年度事業計画 ・令和5年度予算案 ・令和5年度各委員会活動計画 ・岐阜県教育委員会からの指導 【指導者】 義務教育課 課長補佐 藤井 英隆 様 ・地区連絡会

実施日	場所	主な内容
2月29日(木)	岐阜大学附属 小中学校	・授業参観（授業公開 研究部 平尾龍平教諭） ・授業研究会 ・部会長挨拶 ・令和5年度会務，会計中間報告 ・令和5年度各専門委員会活動報告 ・令和6年度の部会長，副部会長の選出 ・令和6年度事業計画 ・岐阜県教育委員会からの指導 【指導者】 義務教育課 課長補佐 藤井 英隆 様 ・地区連絡会

□夏季実践交流会

実施日	場所	主な内容
8月18日(金)	高富中学校 Online	・全体会 中数研提案 4委員会 記念講演 岐阜大学 教育学部 数学教育講座 准教授 菱川 洋介 様 ・分科会

□東海地方数学教育会第70回研究（三重）大会

実施日	場所	主な内容
11月21日(火)	高富中学校 Online	・全体会 講演 愛知教育大学 青山 和裕 様 ・分科会

□第105回全国算数・数学教育研究（青森）大会

実施日	場所	主な内容
8月 7日(月) ～10日(木)	Online	7，8日 ・講習会 9日 ・開会式，全体講演 ・部会シンポジウム ・部会講演 10日 ・分科会

令和6年度 中数研 第1回代議員会 資料

会計

令和5年度 決算報告 岐阜県小中学校教育研究会中学校数学科研究部会

【令和5年度 中数部会 会計報告】

◆収入の部

繰越金	¥210
会費	¥323,020
補助金	¥0
預金利息	¥1

合計	¥323,231
----	----------

◆支出の部

旅費	¥59,500
印刷製本費	¥263,340
消耗品費	¥0

合計	¥322,840
----	----------

◆繰越金	¥ 391
------	-------

令和6年度 予算案 岐阜県小中学校教育研究会中学校数学科研究部会

【令和6年度 中数部会 予算案】

◆収入の部

繰越金	¥ 391
会費	¥323,020
補助金	¥0
雑収入	¥589

合計	¥324,000
----	----------

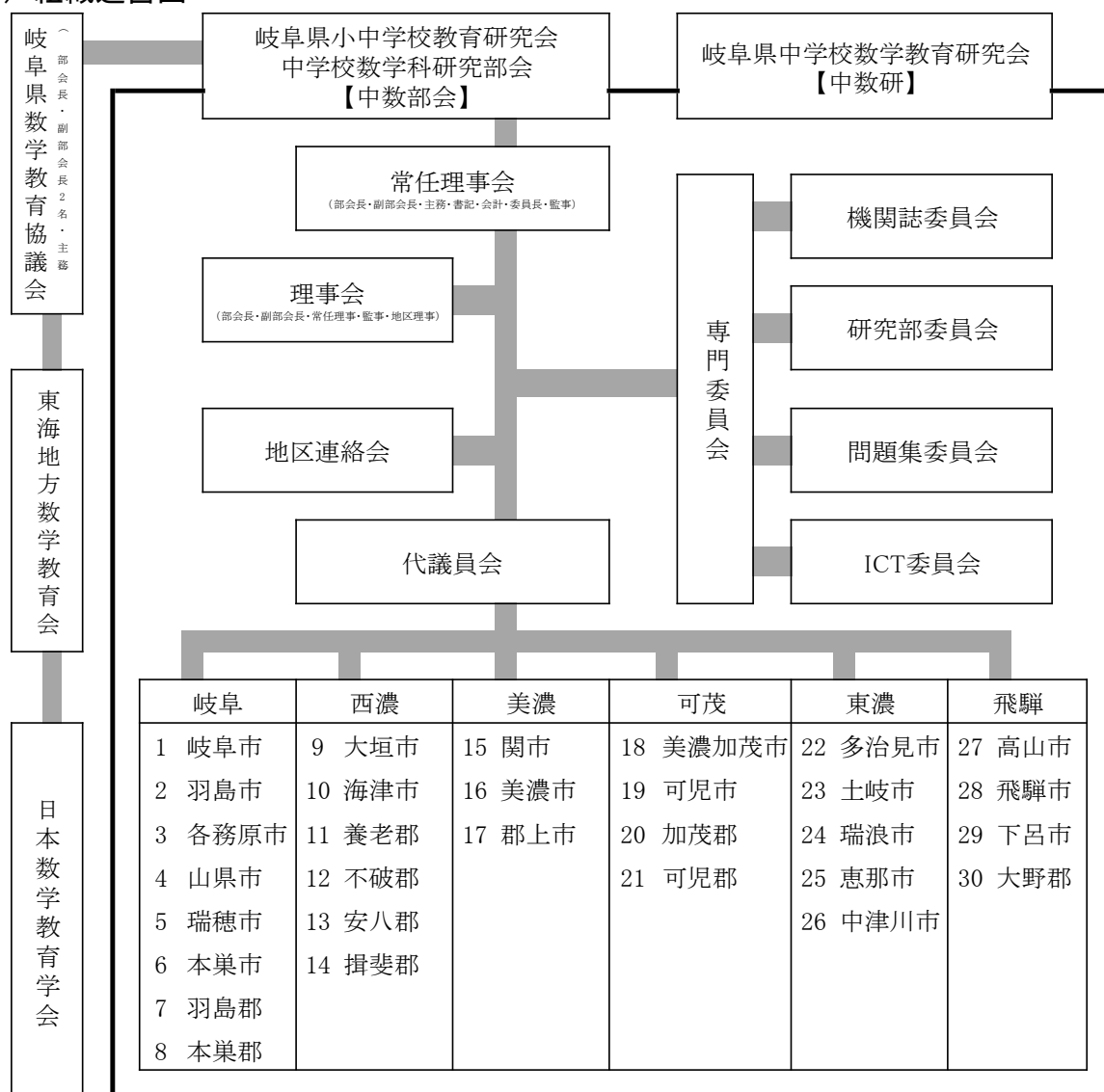
◆支出の部

旅費	¥62,000
印刷製本費	¥262,000
消耗品費	¥0

合計	¥324,000
----	----------

主務者 松本将史

(1) 組織運営図



○常任理事会（会則 第13条）	* 執行機関
○理事会（会則 第14条）	* 必要に応じて実施
地区理事（会則 第8条 第9条の4）	* 代議員による互選
○地区連絡会（会則 第6条 第9条の4）	* 地区の研究推進
○代議員会（会則 第12条）	* 決定機関
○各郡市教研	

令和 6 年度事業計画-1-

2 各組織名簿

(1) 常任理事 14名

役職名	氏名	職名	地区	郡市	勤務校
部会長	日置 智夫	校長	岐阜	山県市	高富中
副部会長（機）	赤尾 正道	校長	美濃	郡上市	明宝中
副部会長（問）	平川 正夫	校長	岐阜	岐阜市	藍川東中
副部会長（ICT）	太田 紀宏	校長	可茂	加茂郡	白川中
副部会長（研）	村松まゆみ	教頭	岐阜	岐阜市	陽南中
主 務	松本 将史	教諭	東濃	多治見市	北陵中
書 記	荏谷 康司	教諭	岐阜	各務原市	那加中
会 計	澤田 諒	教諭	岐阜	岐阜市	岐北中
機関誌委員長	竹田 浩大	教諭	可茂	可児市	蘇南中
研究部委員長	佐藤 秀明	教諭	岐阜	山県市	高富中
問題集委員長	片山 大樹	教諭	西濃	大垣市	西中
ICT 委員長	水野 雄介	教諭	東濃	恵那市	恵那東中
監 事	林 賢治	教諭	岐阜	岐阜市	青山中
監 事	古橋 良一	教諭	岐阜	笠松町	笠松中

(2) 岐阜県小中学校教育研究会 代表（県教研）

日置 智夫 校長 太田 紀宏 校長

(3) 岐阜県数学教育協議会 幹事会（岐数教）

日置 智夫 校長 赤尾 正道 校長
平川 正夫 校長 松本 将史

(4) 代議員（□令和6年度地区理事、■R7予定）

※地区理事は第1回代議員会の地区連絡会で互選

地区	番号	理事	郡市	氏名	勤務校	備考
岐 阜	1	■	岐阜市	堀江 尚暢	陽南中	研究部
	2		羽島市	岡田 涼	羽島中	
	3	□	各務原市	原 昇太郎	緑陽中	
	4		山県市	堀本 泰寛	美山中	
	5	□	瑞穂市	小林 仁和	穂積北中	
	6	■	本巣市	萩 大貴	本巣中	
	7		羽島郡	小椋 基生	笠松中	
	8		本巣郡	尾関 真緒	北学園	
西 濃	9	□	大垣市	河合 正晃	西部中	
	10	■	海津市	林 尚人	平田中	
	11		養老郡	菱田 諭	東部中	
	12		不破郡	清水 亨悟	不破中	
	13		安八郡	細井 一平	登龍中	機関誌
	14		揖斐郡	野原 知美	池田中	
美 濃	15	■	関市	大野 貴弘	小金田中	
	16		美濃市	古田 充弘	美濃中	
	17	□	郡上市	松葉 春汰	八幡中	

可 茂	1 8	□	美濃加茂市	田口 慎一郎	西中	
	1 9	■	可児市	長瀬 陽哉	中部中	機関誌
	2 0		加茂郡	福地 裕	坂祝中	
	2 1		可児郡	伊藤 涼	向陽中	
東 濃	2 2		多治見市	松岡 良一	陶都中	
	2 3		土岐市	横田 美奈子	駄知中	
	2 4	□	瑞浪市	近藤 亮太	瑞浪中	
	2 5	■	恵那市	中島 涼	恵那西中	
	2 6		中津川市	伊藤 大輔	苗木中	
飛 騨	2 7		高山市	長谷川 威郎	東山中	
	2 8		飛騨市	古里 泰朗	古川中	
	2 9	□	下呂市	今井 文祥	萩原北中	
	3 0	■	大野郡	田中 宏幸	白川郷学園	

・本巣郡、大野郡は1校なので、代議員会への出席が学校への負担にならないようにする。
(岐阜市は本巣郡、高山市は大野郡と連携を図る。)

(5) 地区連絡会担当者

地区	担当者			地区	担当者
岐阜	苅谷 康司、澤田 諒	佐藤 秀明	西濃	片山 大樹	
美濃	林 賢治			可茂	竹田 浩大
東濃	水野 雄介			飛騨	古橋 良一

(6) 各専門委員会

機関誌委員会

顧問：赤尾 正道 校長（明宝中） 委員長：竹田 浩大（蘇南中）

委員7名、講師1名、会場：蘇南中

氏名	地区	勤務校	氏名	地区	勤務校
清水洋一郎	岐阜	東長良中	山内 幸太	可茂	蘇南中
長瀬 陽哉	可茂	中部中	田口 詠一	飛騨	日枝中
原 幸三郎	東濃	瑞浪北中	平井 崇祥	美濃	旭ヶ丘中
細井 一平	西濃	登龍中			

(講師 安藤 忠展 安桜小学校 教頭)

研究部委員会

顧問：村松 まゆみ 教頭（陽南中） 委員長：佐藤 秀明（高富中）

委員11名、会場：陽南中

氏名	地区	勤務校	氏名	地区	勤務校
浅井 寛隆	岐阜	青山中	吉岡 靖大	岐阜	長森南中
岩井 一成	美濃	下有知中	渡辺脩哉 ワタベ アエル	岐阜	東長良中
川瀬 雄太	西濃	大垣西中	山本 康太	岐阜	高富中
中川 涼太	飛騨	松倉中	大澤 浩未	可茂	中部中
平尾 龍平	岐阜	附属小中	村橋 貴之	岐阜	加納中
堀江 尚暢	岐阜	陽南中			

問題集委員会

顧問：平川 正夫 校長（藍川東中） 委員長：片山 大樹（大垣西中）
委員 11 名、会場：藍川東中

氏名	地区	勤務校	氏名	地区	勤務校
嶋田 雅也	岐阜	東長良中	岡安 航太朗	岐阜	長良中
中山 雄一郎	可茂	蘇南中	菱田 浩見	西濃	平田中
平塚 光	飛騨	丹生川中	西田 耕史朗	岐阜	蘇原中
藤井 隆史	岐阜	陽南中	山本 春輝	飛騨	日枝中
三上 巧	西濃	興文中	梅田 良太郎	岐阜	加納中
南 総一郎	岐阜	中島中			

ICT 委員会

顧問：太田 紀宏 校長（加茂・白川中） 委員長：水野 雄介（恵那東中）
委員 6 名、会場：恵那東中

氏名	地区	勤務校	氏名	地区	勤務校
今西 賀寿真	西濃	附属小中	小林 寛茂	西濃	関ヶ原中
桑山 正二郎	岐阜	陽南中	杉本 渉	東濃	小泉中
川野 佑樹	岐阜	長良中	松本 啓資	岐阜	穂積中

3 東海地方数学教育研究大会への参加、協力（P202）

（1）司会者、提案者の地区の順番について

○司会者（地区順：飛騨→西濃→美濃→可茂→東濃）

	R 1	R 2	R 3 愛	R 4 岐	R 5 三	R 6 愛	R 7 岐	R 8 三	R 9 愛
①	西濃	中止	<岐阜>	飛騨	<岐阜>	東濃	<岐阜>	<岐阜>	可茂
②	<岐阜>		東濃	<岐阜>	可茂		飛騨	美濃	
③	美濃			西濃			西濃		
④	可茂			美濃					

○提案者（地区順：飛騨→西濃→可茂→東濃→美濃）

	R 1	R 2	R 3 愛	R 4 岐	R 5 三	R 6 愛	R 7 岐	R 8 三	R 9 愛
①	<岐阜>	中止	<岐阜>	<岐阜>	<岐阜>	<岐阜>	<岐阜>	<岐阜>	<岐阜>
②	可茂		飛騨	東濃	西濃	美濃	可茂	飛騨	東濃
③	東濃		西濃	美濃	可茂	飛騨	東濃	西濃	美濃
④	美濃		可茂	飛騨	東濃	西濃	美濃	可茂	飛騨

・司会者、提案者共に①②③④の順で2地区ごとに<岐阜>が入ることを原則とする。ただし、岐阜地区からの提案が2名にならないようにする。

（2）司会者、提案者の郡市の順番について

	地区	郡 市 の 順 番
司 会 者	岐阜	各務原市(H12)→岐阜市(H13)→羽島市(H15)→本巣市(H16)→岐阜市(H17)→各務原市(H19) →山県市(H20)→岐阜市(H21)→瑞穂市(H22)→本巣郡(H24)→岐阜市(H25)→羽島市(H26) →本巣市(H29)→岐阜市(R1)→各務原市(R3)→山県市(R4)→岐阜市(R5) →羽島郡(R7)→ <u>瑞穂市(R8)</u>
	西濃	海津郡(H13)→養老郡(H16)→大垣市(H19)→不破郡(H23)→安八郡(H26)→揖斐郡(R1) →海津市(R4)→養老郡(R7)
	美濃	関市(H10)→郡上郡(H14)→美濃市・武儀郡(H17)→関市(H20)→美濃市(H23)→郡上市(H27) →関市(R1)→美濃市(R4)→ <u>郡上市(R8)</u>

	可茂	可児郡 (H11) → 加茂郡 (H14) → 美濃加茂市 (H18) → 可児市 (H21) → 可児郡 (H24) → 加茂郡 (H27) → 美濃加茂市 (R1) → 可児市 (R5) → <u>(R9)</u>
	東濃	土岐市 (H9) → 恵那郡 (H12) → 瑞浪市 (H15) → 恵那市 (H18) → 多治見市 (H22) → 中津川市 (H25) → 瑞浪市 (H29) → 土岐市 (R3) → 恵那市 (R6)
	飛騨	高山市 (H9) → 大野郡 (H12) → 下呂市 (H16) → 飛騨市 (H19) → 高山市 (H22) → 下呂市 (H25) → 飛騨市 (H30) → 下呂市 (R4) → 高山市 (R7)
提案者	岐阜	岐阜市 (H9) → 各務原市 (H10) → 山県郡 (H11) → 岐阜市 (H12) → 本巣郡 (H13) → 羽島郡 (H14) → 各務原市 (H15) → 岐阜市 (H16) → 羽島市 (H17) → 瑞穂市 (H18) → 岐阜市 (H19) → 各務原市 (H20) → 山県市 (H21) → 本巣市 (H22) → 羽島郡 (H23) → 岐阜市 (H24) → 羽島市 (H25) → 瑞穂市 (H26) → 岐阜市 (H27) → 各務原市 (H29) → 山県市 (H30) → 本巣市 (R1) → 羽島郡 (R3) → 岐阜市 (R4) → 羽島市 (R5) → 瑞穂市 (R6) → 本巣郡 (R7) → <u>各務原市 (R8)</u> → <u>(R9)</u>
	西濃	海津郡 (H12) → 養老郡 (H14) → 大垣市 (H17) → 不破郡 (H19) → 安八郡 (H22) → 揖斐郡 (H24) → 海津市 (H26) → 養老郡 (H29) → 大垣市 (H30) → 不破郡 (R3) → 安八郡 (R5) → 揖斐郡 (R6) → <u>海津市 (R8)</u>
	美濃	関市 (H13) → 郡上市 (H16) → 美濃市・武儀郡 (H18) → 関市 (H21) → 郡上市 (H23) → 美濃市 (H25) → 関市 (H27) → 郡上市 (H30) → 美濃市 (R1) → 関市 (R4) → 郡上市 (R6) → 美濃市 (R7) → <u>(R9)</u>
	可茂	美濃加茂市 (H10) → 可児市 (H11) → 加茂郡 (H15) → 可児郡 (H17) → 美濃加茂市 (H20) → 可児市 (H22) → 加茂郡 (H25) → 美濃加茂市 (H26) → 可児郡 (H29) → 可児市 (R1) → 加茂郡 (R3) → 美濃加茂市 (R5) → 可児郡 (R7) → <u>可児市 (R8)</u>
	東濃	恵那郡 (H10) → 多治見地区 (H13) → 瑞浪市 (H15) → 土岐市 (H18) → 恵那市 (H20) → 中津川市 (H23) → 多治見市 (H25) → 瑞浪市 (H27) → 土岐市 (H29) → 恵那市 (R1) → 中津川市 (R4) → 多治見市 (R5) → 瑞浪市 (R7) → <u>土岐市 (R9)</u>
	飛騨	益田郡 (H14) → 大野郡 (H16) → 飛騨市 (H19) → 高山市 (H21) → 下呂市 (H24) → 高山市・大野郡 (H26) → 飛騨市 (H27) → 下呂市 (H30) → 高山市・大野郡 (R3) → 飛騨市 (R4) → 下呂市 (R6) → <u>高山市・大野郡 (R8)</u> → <u>(R9)</u>

- ・（１）の地区の順番と、（２）の各地区における郡市の順番を組み合わせて、司会者、提案者の郡市を決定する。
- ・この表に掲載されている郡市の順番については、昨年度の第２回代議員会で確認されている。
- ・東海数研における分科会数等については、東海地方数学教育会三県連絡協議会にて、開催県の意見を尊重しながら決定される。そのため、司会や提案をお願いする年度を変更する場合がある。また、変更があった場合は、事務局より該当する郡市の代議員まで連絡する。

（３）分科会の司会者、提案者（選出地区）名簿

年度	開催県	司会者				提案者				
		地区	郡市	氏名	学校名	地区	郡市	領域	氏名	学校名
R3	愛知	岐阜 東濃	各務原市 土岐市	川瀬 慎哉 高野 直紀	川島中 西陵中	岐阜 飛騨 西濃 可茂 ICT	羽島郡 高山市・大野郡 不破郡 加茂郡 ＊	数量（資） 数と式 図形 数量（関） 小中関連	小椋 基生 平塚 光 岩本 陽作 長瀬 陽哉 長嶋 佑汰	岐南中 中山中 不破中 白川中 岐南東小
R4	岐阜	飛騨 岐阜 西濃 美濃	下呂市 山県市 海津市 美濃市	奥田 将也 佐藤 秀明 中島 直哉 二村 治	金山中 高富中 城南中 美濃中	岐阜 東濃 美濃 飛騨 ＊	岐阜市 中津川市 関市 飛騨市 ＊	図形 数量（資） 数量（関） 数と式 ＊	藤井 隆史 佐々木 啓佑 石原 彰哉 今井 隆之 ＊	陽南中 福岡中 桜ヶ丘中 古川中 ＊

R5	三重	岐阜 可茂	岐阜市 可児市	大澤 浩未 河合 俊宏	加納中 東可児中	岐阜 西濃 可茂 東濃 研究部	羽島市 安八郡 美濃加茂市 多治見市 *	図形 数量(関) 数と式 数量(資) 小中関連	武山 細井 福地 安藤 中川 敦詞 一平 裕 真 貴斗	竹鼻中 登龍中 美加東中 北陵中 長良東小
R6	愛知	東濃	恵那市	中島 涼	恵那西中	岐阜 美濃 飛騨 西濃 ICT	瑞穂市 郡上市 下呂市 揖斐郡 *	図形 数量(関) 数と式 数量(関) 中高関連	杉田 岳史 下村 湜太 石神 聡也 野原 知美 水野 雄介	巢南中 八幡中 下呂中 池田中 恵那東中
R7	岐阜	岐阜 西濃 飛騨	羽島郡 養老郡 高山市			岐阜 美濃 可茂 東濃 研究部	本巣郡 美濃市 可児郡 瑞浪市 *	数と式 数量(資) 図形 数量(関) 中高関連		
R8	三重	岐阜 美濃	瑞穂市 郡上市			岐阜 飛騨 西濃 可茂 ICT	各務原市 高山市・大野郡 海津市 可児市 *	小中関連		
R9	愛知	可茂				岐阜 東濃 美濃 飛騨 研究部	土岐市 *	中高関連		

R6 年度 第1回代議員会

- ・R8年度の提案領域を決定する。→**各務原市、高山市・大野郡、海津市、可児市**
(※第1回代議員会後に提出する活動計画の中に希望領域を記入し、それをもとに決定する。)

R6 年度 第2回代議員会

- ・R7年度の司会者、提案者の名前と所属を報告する。
→**羽島郡、養老郡、高山市、本巣郡、美濃市、可児郡、瑞浪市**
(11月頃主務が代議員にTEL確認)

- ・R9年度の司会者、提案者の郡市を地区連絡会で確認し決定する

R7 年度 第1回代議員会

- ・R9年度の提案領域を決定する。

(4) 分科会提案資料の検討会

- ・R6 東海数研愛知大会で提案する資料の検討会を、夏季実践交流会の前に行う。
地区理事は地区担当の常任理事と連絡を取り合い、日程や方法などを調整する。
【瑞穂市…荻谷、郡上市…林、下呂市…古橋、揖斐郡…片山】

(5) 第71回東海地方数学教育研究(愛知)大会について

○日 程：令和6年11月15日(金)

○場 所：あま市立甚目寺中学校(午前)、ウインクあいち(午後)

【午前：中学校授業公開】(9:35～10:25)

【午後：東海数研(愛知)大会】(愛知・岐阜・三重の先生方が参加)

12:00～	受付
12:30～13:00	全体会
13:00～14:00	記念講演 文教大学教育学部 教授 永田潤一郎先生
14:00～14:15	分科会受付
14:15～16:15	分科会

※今後、各学校に要項が届くと思います。参加のご検討をよろしくお願いします。

4 第15回中数部会夏季実践交流会（美濃地区大会）への積極的参加（P205）

- (1) 主 催：岐阜県小中学校教育研究会中学校数学科研究部会
後 援：岐阜県中学校数学教育研究会
- (2) 目 的：会員相互の実践を交流することで数学教育に対する見識を深め、岐阜県中学校数学教育の一層の充実を図る。
- (3) テーマ：「深い学びを具現する数学教育の創造 ～主体的で対話的な学びを通して～」
- (4) 日 時：令和6年8月20日（火）
13:00～16:20（受付12:30～）
- (5) 場 所：わかくさ・プラザ
〒501-3802 岐阜県関市若草通2丁目1 TEL 0575-23-8811
- (6) 講 演

<演題未定>

明星学苑明星小学校 校長 細水保宏様

(7) 日程及び内容（※参加費無料）

受付 12:30	■全体会 13:00～14:20				■分科会Ⅰ、Ⅱ 14:35～15:20、15:35～16:20
	全体会 記念講演	休憩・移動	会場Ⅰ	発表	「数と式」 下呂市立下呂中学校 石神 聡也 教諭
				司会	恵那市立恵那西中学校 中島 涼 教諭
			会場Ⅱ	発表	「図形」 瑞穂市立巣南中学校 杉田 岳史 教諭
				司会	「数量関係（関数）」 池田町立池田中学校 野原 知美 教諭
					関市立小金田中学校 大野 貴弘 教諭

■全体会

- ・開 会(1)
- ・部会長挨拶(5)
- ・全国大会の報告(8)
- ・講師の紹介(3)
- ・記念講演(60)
- ・閉 会(3)

■分科会①

- ・開会の言葉(1)
- ・指導者の紹介(1)
- ・提 案(15)
- ・研究討議(15)
- ・指導助言(10)

■分科会②

- ・提 案(15)
- ・研究討議(15)
- ・指導助言(10)
- ・閉会の言葉(1)

- ・分科会指導者は、岐阜県教育委員会等に依頼する。（各会場1名）
- ・東海地方数学教育会第71回研究（愛知）大会で発表を予定している提案を行う。

(8) 情報交換会：みの観光ホテル（19:00～ 会費6,600円）

〒501-3753 岐阜県美濃市松森333-1 TEL 0120-884-101

- (9) 申 込：要項にあるQRコードを読み取り、Google フォームによるアンケートを通して、**8月2日（金）までに**申し込む。情報交換会への参加を希望する場合は、**7月15日（月）までに**申し込む。

- ・提案郡市の方は、実践交流会当日に発表する際に使用する「発表原稿（論文）」を**7月31日（水）までに**、本部主務者までメールで提出願います。
- ・夏季実践交流会の要項を、7月上旬に各学校へメールでお送りします。
- ・提案郡市の資料は、8月上旬に中数研 HP にアップします。参加者は各自印刷して持参していただきますよう、ご協力をお願いします。

5 全国算数・数学教育研究大会への参加（P206）

岐阜大会後も、岐阜県の数学教育の発展と数学部員の研修のために、例年数本の分科会提案を全国大会で行う。

- ・4委員会から2委員会で提案者を選出し、毎年2本ずつ提案する。
- ・代議員会にて、全国大会の分科会提案の希望を積極的に募る。郡市の代表、『自主研究会』（複数の学校の先生が集まって行う研究会）としての発表には、分科会提案の援助、大会参加費や旅費を補助する。

＜中数研からの提案について＞

年度	提案者		学校	分科会
平成27年度 第97回 (北海道大会)	機関誌	西尾 鹿正	旭ヶ丘中学校	学習指導法
	研究部	江口 友之	青山中学校	関数
	問題集	太塚 英明	鵜沼中学校	評価
	コンピュータ	松本 将史	南ヶ丘中学校	情報機器
	大垣市	山田 康人	興文中学校	図形
平成28年度 第98回 (岐阜大会)	機関誌	竹田 浩大	陽南中学校	学習指導法
	研究部	山本 恵子	那加中学校	教育課程
	問題集	村上 知行	岩野田中学校	学習指導法、評価
	問題集	澤田 諒	陽南中学校	学習指導法、評価
	コンピュータ	松本 啓資	穂積中学校	ICTの活用
全郡市提案				
平成29年度 第99回 (和歌山大会)	機関誌	山内 幸太	加納中学校	学習指導法
	コンピュータ	林 賢治	青山中学校	図形
平成30年度 第100回 (東京大会)	研究部	荻谷 康司	加納中学校	評価
	問題集	嶋田 雅也	国府中学校	図形
	可児郡	大城 真一	向陽中学校	資料の活用
	中津川市自主研	伊藤憲一郎	苗木中学校	数学的な見方や考え方
令和元年度 第101回 (沖縄大会)	機関誌	桂川真祈人	竹原中学校	学習指導法
	コンピュータ	小椋 基生	岐南中学校	図形
	岐阜市	松本 将史	陽南中学校	数学的な見方や考え方
令和2年度 第102回 (茨城大会)	研究部	澤田 諒	岐北中学校	→次年度へ延期
	問題集	神戸 伸晃	美濃加茂東中学校	→誌上発表 数と式
	可児市	竹田 浩大	中部中学校	→次年度へ延期
令和3年度 第103回 (埼玉大会)	研究部	澤田 諒	岐北中学校	数学的な見方や考え方
	ICT	長島 佑汰	岐南東小学校	小中関連
	可児市	竹田 浩大	中部中学校	図形
令和4年度 第104回 (島根大会)	問題集	神戸 伸晃	坂祝中学校	→中止
	機関誌	長瀬 陽哉	白川中学校	図形
令和5年度 第105回 (青森大会)	研究部	小谷 公也	高富中学校	ICTの活用
	ICT	水野 雄介	恵那東中学校	ICTの活用
令和6年度 第106回 (大阪大会)	問題集	片山 大樹	大垣西中学校	データの活用
	機関誌	細井 一平	登龍中学校	関数
令和7年度 第107回 (大会)	研究部			
	ICT			

(附属中学校からの提案は省いてあります。)

令和6年度の提案申込みは終了しました。令和7年度の全国大会での提案を希望している郡市は、中数研主務まで連絡をください。

※第 106 回全国算数・数学教育研究（大阪）大会（HP より抜粋）

【1】研究主題 すべての子どもが輝く算数・数学教育をめざして

－個の力を伸ばす教育内容・方法の構築－

【2】日 程 令和6年（2024年）

	9:00	9:30		11:20	12:30		14:20	14:40		16:30
講習会	7月30日(火)	受付	講習Ⅰ	昼食	講習Ⅱ	休憩	講習Ⅲ			
	7月31日(水)	受付	講習Ⅳ	昼食	講習Ⅴ	休憩	講習Ⅵ			
大会		9:00	9:30		11:50	12:45		14:35	14:50	16:20
	8月1日(木)	受付	開会式 記念講演	昼食 休憩	シンポジウム	休憩	幼小・中・高 部会講演			16:40
							高専・大学部会Ⅰ			
		8:30	9:00		11:50	12:50		15:40	16:30	17:00
	8月2日(金)	受付	分科会Ⅰ ポスターセッションⅠ	昼食 休憩	分科会Ⅱ ポスターセッションⅡ	休憩	閉会式			
			高専・大学部会Ⅱ		高専・大学部会Ⅲ					
会議	8月2日(金)				13:00	14:00	14:10		16:10	
					近畿地区 代表者会		大会事務引継会			

大阪大会は、参集型での実施になります。

6 常任理事の講師派遣について（P210）

中数研の常任理事が、各郡市の教科研究会の助言者という立場で参加することができます。昨年度もいくつかの郡市の研究会に参加させていただきました。これからも、ともに勉強していきたいと思いますので、声をかけてください。

○常任理事派遣の手順

- ① 郡市の代議員は、中数研事務局に、研究会の日時や内容を連絡する。
- ② 事務局は、部会長と相談し、講師の人選を行う。
- ③ 事務局は、郡市の代議員に講師名を連絡する。
- ④ 郡市の代議員は、郡市の規定に則り、講師の派遣申請書を講師の所属長宛に送付する。（講師の交通費は、中数研で支払うことも可能である。）

7 自主研修会について（P210）

全国算数・数学教育研究大会の分科会提案に向けて、複数の学校の先生方が自主的に集まって行う研究会（自主研究会）を行うことを推進している。

○自主研究会を行うにあたって

次の手順で（年間3回以上）自主研究会を行う場合は、中数研より補助を受けることができる。

- ① 代表者は「自主研究会活動計画書」を事務局に提出する。
 - ② 自主研究会を行う。
 - ③ 代表者は「自主研究会活動報告書」を事務局に提出する。
- （＊自主研究会活動計画書や報告書は「中数研HP」よりダウンロード）

8 実践事例集の配布について

中数研では、実践事例集（ver.2.0）を中数研の会員に配布しています。これは中数研研究部委員会が作成した、中学校全学年・前単元・全単位時間の実践事例集です。今年度も実践事例集をお持ちでない先生を代議員の先生方を通じて調査し、増刷して配布していきます。

※各郡市の新規採用者及び小学校からの異動者で実践事例集をお持ちでない先生を調査し、活動計画と共に本部まで報告してください。



【実践事例集（ver.2.0）の特長】

- ① 「3観点評価」で整理し直した単元指導構想図の作成
 - ・働かせる数学的な見方・考え方は、教科書の扉のページを参考に、授業の中で教師と生徒の共通の言葉を用いることを意図して用いた。
- ② 単元指導計画の作成
 - ・指導と評価の一体化のための学習評価に関する資料を参考に、単元のまとまりごとの評価の在り方を明記した。
 - ・記録に残す評価と指導に生かす評価を明らかにし、指導に生かすための視点を明記した。
- ③ 指導案の修正
 - ・「ねらい」「単位時間の役割」「学習活動」「評価規準」「板書」を位置付けた。また、中数研の研究テーマ具現のための手立てとしてとして「導入の工夫」及び「深い学びに迫る指導」を位置付けた。

9 中数部会事務局（兼 中数研事務局）連絡先（P210）

〒507-0071 多治見市旭ヶ丘10丁目6

多治見市立北陵中学校内 松本 将史

TEL : (0572) 27-6068 FAX : (0572) 20-0125

E-Mail : honbu@chusuken.jp

10 提出物等についてお願い

各郡市の代議員へお願い（重要）

○本日の第1回代議員会、地区連絡会の後に以下の2点の提出をお願いします。

※様式については、代議員会資料と共にメールに添付いたしました。中数研 HP にもあります。

- ① 郡市活動計画
- ② 実践事例集申し込み

〆切 7月5日（金）

11 その他

代議員会後の地区連絡会で、地区ごとに以下のことを確認してください。

司会者：地区理事（各務原市・瑞穂市・大垣市・郡上市・美濃加茂市・瑞浪市・下呂市）

① 令和6年度の司会者・提案者に間違いがないかを確認する。

→**恵那市、瑞穂市、郡上市、下呂市、揖斐郡**

② 令和7年度の司会者・提案者の郡市に間違いがないかを確認する。

→**羽島郡、養老郡、高山市、本巣郡、美濃市、可児郡、瑞浪市**

③ 令和8年度の提案領域の決定の段取りについて確認する。

※郡市活動計画の中に希望領域を記入しそれをもとに決定、第2回代議員会で報告

→**各務原市、高山市・大野郡、海津市、可児市**

④ 今後の見通しについて確認する。

※第2回代議員会（R7.2月開催予定）で確認・決定すること

・令和7年度の司会者・提案者の名前(所属)

→**羽島郡、養老郡、高山市、本巣郡、美濃市、可児郡、瑞浪市**

(11月頃主務者が代議員にTEL確認)

・令和9年度の司会者・提案者の郡市の確認

※郡市教研などで集まったときに話題にして確認しておく。

機関誌委員会

令和6年度 第1回代議員会資料

1. はじめに

昨年度は、「数学教育」についてのアンケート調査や先生方からのご意見をもとに、日頃より先生方が、「何を求めているのか」、「どんなことで悩まれているのか」など、ニーズや困り感を明らかにしました。そして、そんな声に応えることができるよう、先進的な取組を行っている多くの先生方に原稿の執筆を依頼し、「指導内容・指導方法の工夫改善」や「その具体的な事例」などの研究実践をまとめた「数学教育131号」を作成・発行しました。

また、数学トピックのコーナーでは、ちょっとした隙間時間で活用できる数学トピックの実践を発信したり、評価に関わるコラムやICT機器を使った実践や現代社会の問題について取り上げたりし、新たにページを更新しました。

さらに、執筆者の先生方を、第一回の委員会にお招きし、個別相談会を実施するなどして、未来の数学教育を支える熱心な若い先生方に寄り添いサポートする、新たな試みにも挑戦しました。

今年度についても、機関誌委員会が発行する「数学教育」が、**岐阜県の数学教育に携わるすべての方の実践の参考となり、より一層、充実したものになるようにしていきたい**と思います。そのためにも、読んで実践してみたいと思っていただける実践を掲載するなど、実用性あふれる情報を発信していきます。

2. 活動方針と活動内容

(1) 編集にあたって 「数学教育」発行：年1回、発行時期：令和7年2月

機関誌委員会が企画している特集ページの充実を図るとともに、研究部委員会の「成果刊行」や各委員会の様々な実践例を取り上げ、県内の会員の皆様に中数研の活動を伝えられるようにします。また、昨年度と同様に、第2回代議員会に間に合うように各学校に機関誌「数学教育」を送りますので、活用をお願いします。なお、第2回代議員会では資料を機関誌「数学教育」に掲載し、機関誌「数学教育」を使って議事を進めていく予定です。

(2) 活動方針

①中数研の研究部の実践や各地区での優れた実践を発掘・発信し、会員の皆様に活用していただける機関誌「数学教育」を目指す。（委員会の活動と会員との双方向の動きを生み出す）

→昨年度のアンケート結果を活用し、機関誌「数学教育」を読んでいた会員の皆様の意見や感想をもとに編集を行い、機関誌「数学教育」の充実を図る。

→先進的な取組やICTを活用した実践、若手教員の人材発掘に力を入れていく。

→個人研究執筆者を実践の段階から手厚くサポートする。

②先進的な取組をしている他県の学校への取材や夏季実践交流会の発表の様子，指導者の先生からの指導助言をまとめ，情報の共有を行う。

→「第106回 全国算数・数学教育研究会（大阪）大会」，「東海地方数学教育会第71回（愛知）大会」での発表資料や，夏季実践交流会の発表の様子，指導者の先生からの指導助言をまとめ，今日的課題を共有し，全国大会に向けての実践の参考となるようにする。

③機関誌「数学教育」のデジタル化を図る。

④機関誌委員会独自の視点から，数学トピックの充実・特集の充実を図る。

→現代社会の問題を取り上げたトピックやちょっとした空き時間に使えるトピック，日常に溶け込む数学についてなどを取り上げ，独自の視点で作成していきます。

（詳しくは131号を見ていただけると嬉しいです。）

（3）編集内容

<令和6年度号（132号）>

- ・数学トピック集
- ・個人研究
- ・第106回 全国算数・数学研究会（大阪）大会発表資料（全国・東海で発表いただいた先生の講評も同時掲載）
- ・東海地方数学教育会 第71回研究（愛知）大会発表資料
- ・各委員会の活動報告
- ・令和6年度都市別研究成果の報告
- ・第1回代議員会報告（検討された内容の抜粋）
- ・第2回代議員会資料 など



【機関誌「数学教育」令和5年度号】

3. 活動計画

回	月	会場	内容
1	7月11日（木）	蘇南中学校	・本年度の活動方針と活動内容の確認 ・令和6年度号の編集計画
2	8月20日（火）	わかさプラザ	・令和6年度号の原稿執筆依頼状況の確認
3	11月06日（水）	蘇南中学校	・令和6年度号の原稿回収及び原稿校正作業
4	12月20日（金）	蘇南中学校	・令和6年度号の原稿回収及び原稿校正作業
5	1月11日（土）	蘇南中学校	・令和6年度号の原稿最終校正作業

可児市立蘇南中学校

竹田 浩大

【中数研機関誌委員長】

〒509-0207 可児市今渡112

TEL (0574) 62-1010

電子メールアドレス sonan@school.city.kani.gifu.jp

研究部委員会

1. 研究主題について

新学習指導要領への移行を経て、昨年度までの研究部委員会では、研究主題『深い学びを具現する数学教育の創造』を掲げて、全単位時間の指導計画や単元指導の構想を記した実践事例集を完成させ、それを活用した授業実践を行ってきた。

本年度は、実践事例集を活用していただいた県内の先生方からのアンケートをもとに、3観点評価の在り方について再度見直していく。実際に実践事例集をもとにした授業実践（評価）を行いながら、生徒自身の学習改善と教師の指導に生かされる「評価」について見直し、加筆修正していく。その成果・課題点をまとめることで、誰にとっても参考になり、活用できる実践事例集を作るとともに、深い学びについて研究を進めていく。

令和6年度 研究部委員会研究主題

深い学びを具現する数学教育の創造

～3観点評価の在り方と、実践事例集を活用した授業実践～

2. 研究内容

○活動内容

（1）生徒の学習改善、教師の指導改善に生かす3観点評価の在り方

- ・生徒自身の学習改善や教師の指導に生かされる「評価」について見直し、誰にとっても参考、活用できるような実践事例集を作り上げていく。

（2）「実践事例集」を活用した授業実践の実施・交流

- ・実践事例集をもとにした授業実践を行うとともに、各校の3観点評価の在り方を交流することで、実践事例集の活用法を示す。

3. 具体的な方途

それぞれの研究内容について、具体的に以下のように活動を行う。

（1）生徒の学習改善、教師の指導改善に生かす3観点評価の在り方について

- ・委員を3つの学年グループに分け、昨年度までに作成した「単元指導計画」を見直していく。
- ・各校について3観点評価の実践を行いながら、評価の仕方について加筆修正していく。

（2）「実践事例集」を活用した授業実践の実施・交流について

- ・グループごとに「実践事例集」に基づいた授業実践を行い、その成果や課題をまとめる。
- ・授業実践の成果・課題を「数学教育」に掲載することで、岐阜県の先生方に向けて発信する。

4. 今年度の予定

	実施予定月	場所等	主な内容
1	6 月	陽南中	・本年度の研究の方向の確認 ・研究組織の作成 ・各グループの年間計画
2	7 月	陽南中	・各グループ 単元指導計画の見直し
3	8月20日(火)	わかくさ プラザ	・各グループ 単元指導計画の検討① ・各グループ 授業実践の実践交流①（1学期） ・夏季実践交流会への参加
4	10 月	陽南中	・各グループ 単元指導計画の検討② ・代議員会の授業について①
5	11 月	陽南中	・各グループ 授業実践の実践交流②（2学期） （東海数研への参加）
6	12 月	陽南中	・代議員会の授業について② ・各グループ 単元指導計画の検討③ 完成
7	1 月	陽南中	・代議員会の授業について（事前研） ・各グループ 授業実践の実践交流③（3学期） ・実践事例集のまとめ、来年度の方向について
8	2 月	陽南中	・代議員会授業公開

問題集委員会

文責：委員長 片山 大樹（大垣市立西中学校）

1 活動方針

- ・岐阜県内の中学校で勤務する数学科の教員が生徒の実態をつかみながら「数学のワーク」を編集し、多くの生徒が活用できる環境をつくる。
- ・「数学のワーク」の問題と解答・解説集を特色（基本的問題、自学自習用、書き込み形式、章末問題、ドリル、発展問題）に沿って検討を進めながら、より汎用的な内容とする。

2 活動内容

- （1）令和7年度版の問題の検討
 - ・汎用的な問題への検討を行う。
- （2）令和7年度版の解説・解答集の検討

3 活動計画

回	日程	活動内容
1	5月28日（火） ※オンライン	◆活動方針の確認、役割分担、宿題持ち帰り
2	6月下旬	◆令和7年度前期版の編集作業 （現行版のワークに沿った配列） ◆令和7年度前期版の編集作業 ※比較表をもとに内容を加筆、削除など
3	8月20日（火）	◆令和7年度前期版の校閲 ◆令和7年度後期版の宿題持ち帰り
4	10月下旬	◆令和7年度後期版の編集作業 （現行版のワークに沿った配列） ◆令和7年度後期版の編集作業 ※比較表をもとに内容を加筆、削除など
5	2月上旬	◆令和7年度後期版の校閲 ◆来年度活動への参加希望調査

4 その他

- ・勤務されている学校で副教材として何を採用されているのか、「数学のワーク」をどのように改善するとよいのかのアンケートを実施



ICT委員会活動計画

文責：恵那東中学校 水野 雄介

少しずつ当たり前になってきているICTを活用した実践をさらに蓄積し、より良い情報を発信し続けるICT委員会へ！

—学習の個性化・指導の個別化を目指して—

昨年度まで、ICT委員会では、

「配付された生徒一人一人のタブレットを活用してICTをより効果的にするにはどうしたら良いか」

ということを前提として授業実践を行ってきた。地域によって配付されているタブレットが異なり、使用しているアプリも異なる。しかし、タブレットの環境下が異なっていたとしても、

「数学を通してどのような力をつけたいのか」

（つけていかなければいけないのか）」

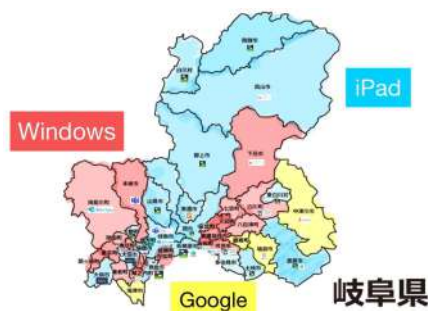
「教科書からどのような数学的な見方・考え方を働かせる場面を

どのようにICTを活用すれば創り出していくのか」

という問題が根底にあるからこそ、異なったICT環境の市町の教員が集まってもICT委員会を進めることができたと感じる。学ぼうとする意欲があれば、お互いに様々な情報を吸収し、対話の中から様々なアイデアが生まれ、学びのある場になると気付かされた。今年度も、たくさんの実践とたくさんの発信ができる委員会を目指していきたい。

今年度は、昨年度に話題になったことから、次のことを取り組んでいきたい。

- ①県内タブレット活用実態調査
- ②指導と評価の一体化の視点でICTがどう活用できるか？（振り返りの場面における活用の模索）
- ③ICT委員による実践レポートの作成&ホームページへのUP
- ④東海数学研究会での発表 中高の関連を意識した図形分野におけるICT活用の実践



<今年度の活動について>

①県内タブレット活用実態調査

毎年、アンケートを行っている。県内全体としては、タブレットを活用する機会が増えてきていることがわかってきている。小学校では東京書籍の教科書が使われており、かなり多くの二次元コードがついている。新しい教科書でもタブレットの活用が大事になってくると考える。実態の変化やニーズの変化を捉えて、ICTを活用して活用の方法を模索していきたい。その一方で、次のことが話題になってきている。

- タブレットに関わる環境は改善しつつあるが、市町によって大きな差がある。
例えば、iPadはよく活用できている傾向がある。パソコンに近いタブレットは活用されにくい状況にある。持ち運びや使い勝手の点で活用されるかどうかが決まる。
- 市町を越えて異動して戸惑っている。
例えば、タブレットが変わったら多くのことを学び直すことになる。アプリも変わるので、前年度の市町の授業スタイルを微調整するための労力がある。
- タブレットの環境が異なっても、活用の仕方のアイデアを共有できることはある。
例えば、<生徒の振り返りをどのように蓄積していくか>、<タブレットを活用して何をどのタイミングで見せるのか>など。
- 何をデジタルで、何をアナログで扱うのか、その見極めをしていく必要がある。
例えば、動点の問題ではどのタイミングでデジタルを活用すべきか？
グラフに関する学習でどのタイミングでデジタルを活用すべきか？

また、過去のアンケートでどのようにタブレットを活用しているのかをいくつか紹介する。

- ・練習問題等を準備し、授業内容が終わった生徒が自主的に新たに問題ができるようにすること。

- ・一人一人にアウトプットさせる際に、タブレットの図などに書き込みをさせながら、説明させること。
- ・google formにて2分前学習を作成して取り組んでいる。
- ・動画ソフトを活用して問題把握する。
- ・計算技能がどの程度身についたかを把握するために、計算プリントを解いたあとにロイロノートで提出させる。
- ・生徒自身の解説動画作成
- ・OneNoteでの、オンライン受講者への資料配付、スタサプでの宿題配信
既習内容をteamsで共有し、いつでもみられるようにする取組
- ・復習課題などをスタディサプリで行う。
- ・スカイメニューでのノート配布、生徒のかきこみ、ノートを回収
- ・スカイメニューでの素材提示。習熟時間の問題提示。
- ・補足や解説などについて、Goodnote5の画面録画したものをTeamsで生徒と共有。見たい生徒が見る。
- ・個々の疑問の解決ができたかをリアルタイムで把握することに取り組んでいる。
- ・画面収録をし、数学的思考をアフレコをして、確認する。
- ・段階に応じた問題をPDF化してロイロノートで配付できる。
- ・キュビナを使い、自分のペースで学習を進めたり、グループで問題に取り組んだりしている。多様な意見を見る時に、オクリンクで提出BOXを公開し、交流に使う。など
- ・デジタル教科書を活用し、シミュレーションを使って問題を示したり、ヒントを与えたりする
- ・毎時間のノートを撮影して提出して評価に活用したり、個人の学習の記録を蓄積したりしている。
- ・生徒が質問する機会を設ける
- ・eライブラリを活用した終末の時間
- ・デジタル教科書を使って資料提示など答え合わせ等を行なっている

活用の差が、タブレット端末によって現れていることは無視できない問題であるが、頻繁に活用している自治体では、タブレットは文房具の一つとなってきた。より有効的な活用の仕方を共有できることを目指し、今年度もタブレットの活用実態アンケートをとり、情報を発信していきたい。

②指導と評価の一体化の視点でICTがどう活用できるか？

（振り返りの場面における活用の模索）

昨年度、ICT委員会の中で、タブレットを活用しながら、振り返りの蓄積を行い、評価に活用することの実践例がたくさん出てきた。実践の交流はしたが、その後、どのように評価として具体的に役に立てたのかまでの経過を交流し、タブレットを活用することで、評価をする手立てとして、どのように活用できるのかの情報の発信ができるようにしていきたい。

夏季実践交流会の中でも、上記のアンケートの中でも触れて、県内の良い実践について取材し、今後の活用の参考になる形で発信していきたい。

③ICT委員のタブレット活用の実践レポート

○iPadを活用した実践



[illegible][illegible][illegible]

ICT実践レポート

東京大学 工学部 情報学系 情報学専攻

東京大学 工学部 情報学系 情報学専攻

1. 授業の概要

本授業は、ICT（情報通信技術）を活用した学習環境の構築と、その活用方法の探究を目的とする。具体的には、クラウド環境でのデータ共有、オンライン協働作業、デジタル教材の活用などについて学び、実践する。

2. 学習目標

授業終了後、学生は以下の能力を身につけることが期待される。

- ICT環境の基本的な操作ができる。
- オンラインで協働作業を行うことができる。
- デジタル教材の効果的な活用方法を知ることができる。

3. 授業内容

第1回：ICT環境の構築と基本操作

第2回：オンライン協働作業の活用

第3回：デジタル教材の活用

第4回：ICT環境を活用した学習実践

第5回：ICT環境を活用した学習実践

第6回：ICT環境を活用した学習実践

第7回：ICT環境を活用した学習実践

第8回：ICT環境を活用した学習実践

第9回：ICT環境を活用した学習実践

第10回：ICT環境を活用した学習実践





4. 授業評価

本授業の授業評価は、授業内容、授業方法、授業態度の3つの観点から行われる。評価結果は、授業改善に活用される。

5. 授業のまとめ

本授業を通じて、ICT環境の構築と活用方法の探究ができた。特に、オンライン協働作業の活用が印象的だった。今後の学習でも、ICT環境を活用して学習を進めたい。

○Windowsタブレットを活用した実践の例

[illegible]

ICT実践レポート

作業者：高瀬川中学校 高尾 拓海(高尾 拓海)

学年
2年

担任先生
宇野 浩二

指導科目
情報科

指導内容
1. 情報科基礎
2. 情報科基礎

1. 学習目標

- ① 情報科基礎の学習目標
- ② 情報科基礎の学習目標
- ③ 情報科基礎の学習目標
- ④ 情報科基礎の学習目標
- ⑤ 情報科基礎の学習目標
- ⑥ 情報科基礎の学習目標
- ⑦ 情報科基礎の学習目標
- ⑧ 情報科基礎の学習目標
- ⑨ 情報科基礎の学習目標
- ⑩ 情報科基礎の学習目標

2. 学習内容

① 情報科基礎の学習目標

② 情報科基礎の学習目標

③ 情報科基礎の学習目標

④ 情報科基礎の学習目標

⑤ 情報科基礎の学習目標

⑥ 情報科基礎の学習目標

⑦ 情報科基礎の学習目標

⑧ 情報科基礎の学習目標

⑨ 情報科基礎の学習目標

⑩ 情報科基礎の学習目標





Watermark-1000-Link





3. 学習成果

① 情報科基礎の学習目標

② 情報科基礎の学習目標

③ 情報科基礎の学習目標

④ 情報科基礎の学習目標

⑤ 情報科基礎の学習目標

⑥ 情報科基礎の学習目標

⑦ 情報科基礎の学習目標

⑧ 情報科基礎の学習目標

⑨ 情報科基礎の学習目標

⑩ 情報科基礎の学習目標



4. 学習感想

① 情報科基礎の学習目標

② 情報科基礎の学習目標

③ 情報科基礎の学習目標

④ 情報科基礎の学習目標

⑤ 情報科基礎の学習目標

⑥ 情報科基礎の学習目標

⑦ 情報科基礎の学習目標

⑧ 情報科基礎の学習目標

⑨ 情報科基礎の学習目標

⑩ 情報科基礎の学習目標

[illegible][illegible]

○Googleタブレットを活用した実践

[illegible][illegible][illegible]

○FUJITSUタブレットを活用した実践

<1 年牛>



<2年牛>



＜3年牛＞



令和6年度 ICT委員会 実施計画

		場所	概要
7月	委員会①	オンライン	顔合わせ、年間の活動の見通し 考えていきたいことの確認
8月20日	委員会②	わかくさ・プラザ	夏季実践交流の日の午前中を使って、東海数学研究会の発表の中身の検討 夏休み明けの実践の相談
10月後半	委員会③	恵那東中学校	・実践交流
12月末	委員会④	恵那東中学校	・実践交流
1月	委員会⑤	恵那東中学校	・振り返り